

# 授業・演習における パフォーマンス評価



## パフォーマンス課題とルーブリックを活用した授業の「逆向き設計」

### 学生が主体的・探求的・創造的に看護を学べる教育の再構築!

本セミナーは、パフォーマンス課題とルーブリックを活用しながら学生が主体的・自律的に学び、「理解」に至る授業・演習の「逆向き設計」とパフォーマンス評価の意義を掴むことをねらいとしています。重点目標に準拠した学生の理解の深まり、広がりや評価するためのパフォーマンス課題の作成とルーブリックのポイント、演習・技術テストのルーブリックについて、実際の指導案と学生の成果まで実例を使って分かりやすく解説します。

**糸賀暢子氏** あじさい看護福祉専門学校 学校長

2005年度(元)厚生労働省看護研修研究センター幹部看護教員養成課程修了。現在、あじさい看護福祉専門学校の学校長として、看護基礎教育に携わっている。専門は精神看護学。また、法学修士、教員免許(高校・中学専修)を取得している。2007年からプロジェクト学習・ポートフォリオ評価、ルーブリックを取り入れた講義・演習・実習を行っている。現在は、「本当に学んで欲しいことが学べ、評価できる教育」を目指して、評価方法(パフォーマンス評価)から遡って教育目標、評価方法、学習経験と指導を一体化させる「逆向き設計」論にもとづくカリキュラム全体の改善を行い、看護実践力の高い看護師の養成において成果を出している。

<b>東京</b>	19年 2月24日(日)	日総研 研修室(廣瀬お茶の水ビル)
<b>大阪</b>	19年 3月10日(日)	田村駒ビル
<b>福岡</b>	19年 3月17日(日)	日総研 研修室(第7岡部ビル)

【講義時間】いずれも10:00~16:00

参加料 税込 一般 19,000円 会員 16,000円  
 ※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。  
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数15人。

#### プログラム

1. 看護基礎教育の現状と課題
  2. パフォーマンス評価とは?
    - 1) パフォーマンス評価の本質とは? 2) パフォーマンス評価の目的・意義とは?
    - 3) なぜ、パフォーマンス評価なのか? 4) 能力、知識・思考・行動の統合とは?
    - 5) どのようにパフォーマンス評価するのか?
  3. 授業・演習の設計と実際
    - 1) 基礎看護学概論、単元「看護とは」をどのように設計するのか?
      - パフォーマンス評価の評価規準 ●知の構造
      - パフォーマンス課題とルーブリック ●「逆向き設計」の授業計画
      - パフォーマンス作品 ●自己評価・他者評価のポイント
    - 2) 成人看護学(セルフコントロール支援Ⅰ)パフォーマンス評価の実際
      - 予備的ルーブリックと最終ルーブリック
  4. 授業・演習の「逆向き設計」
    - 1) 基礎看護技術 単元「清潔」の「逆向き設計」の実際
    - 2) 領域全体を捉えたパフォーマンス課題の実際(在宅看護論)
  5. 「逆向き設計」で何がどのように変わるのか?
    - 1) カリキュラムの一貫性は? 2) 評価の信頼性・妥当性は?
    - 3) 指導上の方策は?
  6. まとめ、質疑応答
    - 考える豊かさや最大の成果を目指して、評価から教育が変わる
- ※講師の「ポートフォリオとリフレクション・ルーブリック」セミナーのご受講、または、事前に講師著書『看護教育のためのパフォーマンス評価』(医学書院)をご一読されることをお勧めいたします。

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材

日総研

検索

院内研修・OJT・基礎教育の実践誌  
**看護人材育成**  
 教育担当の業務と役割支援

会員制 隔月刊誌  
 A4判 136頁  
 入会金 3,000円  
 年間購読料 22,216円  
 (共に税込)

12-1月号  
特集

- 接遇研修とOJTで病院(顧客)満足度を高める方策
- 個別の学習ニーズに応えるeラーニング教育の具体策
- 学校と臨床の連携強化で実習環境を整える方法

看護人材育成

検索

▶ 詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

● お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b>	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください			送付住所 TEL( ) - 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
	ふりがな	氏名 (受取 確認者)	生年月日 西暦 19 年 月 日		
授業・演習における パフォーマンス評価[14182]	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください			勤務先名	送付先 自宅 ・ 勤務先
↓参加地区に✓印を	お客様コード	役職・部署			
[20] <input type="checkbox"/> 東京 2/24	ご連絡をお送りします。メールアドレス				
[21] <input type="checkbox"/> 大阪 3/10					
[22] <input type="checkbox"/> 福岡 3/17					

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

**日総研会員はセミナー3,000円引き!**

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)